

# ニューストピック

## 1月 29日 トランプ政権、「パリ協定」離脱を国連に通知 正式脱退は1年後

トランプ米政権は、地球温暖化対策の国際枠組み「パリ協定」からの離脱を国連に正式に通知した。国連のドゥジヤリク報道官が28日明らかにした。通知は27日付。規定に基づき、正式な離脱日は1年後の2026年1月27日となる。(毎日新聞)

## 2月3日 調達価格算定委員会「令和7年度以降の調達価格等に関する意見」

2026年度の太陽光発電10kW未満は、初期投資支援スキームとして4年目まで24円/kWh、5~10年は8.3円/kWhとした。2025年度は15円/kWh(10年間)だが、2026年度の調達価格・期間について2025年度下期にも適用するとしている等。

[https://www.meti.go.jp/shingikai/santei/pdf/20250203\\_1.pdf](https://www.meti.go.jp/shingikai/santei/pdf/20250203_1.pdf)

## 2月6日 三菱商事、千葉県銚子市沖の洋上風力着工延期…3海域事業で522億円減損計上

三菱商事は6日、秋田県沖と千葉県銚子市沖の計3海域で手がける洋上風力事業について、2024年4~12月期連結決算に522億円の減損損失を計上したと発表した。物価高や円安で資材価格が高騰した影響が大きい。このうち千葉の事業は今年1月の着工を予定していたが、延期する。(読売新聞オンライン)

## 2月18日 温室効果ガス削減目標を閣議決定 35年度に60%減、国連へ提出

政府は18日、2035年度の新たな温室効果ガス削減目標(NDC)を含む地球温暖化対策計画を閣議決定した。35年度に13年度比で60%削減する。目標は同日、国連の気候変動枠組み条約事務局に提出した。

削減目標については、昨年11月に政府案が示された。35年度に13年度比60%減、40年度に73%減とし、50年の排出実質ゼロをめざす。目標の議論を続けてきた環境省と経済産業省の合同審議会では、この数値でも達成は難しいとの声が出た一方、先進国としてさらに数値を引き上げるべきだとの指摘もあった。

パブリックコメントには3千件以上の意見が届き、目標について引き上げを求める意見が8割以上を占めたという。ただ、環境省は審議会でも類似の観点からの議論があつたとして「政府案を変えるようなものは見当たらなかった」としている。(朝日新聞)

### ・第7次エネルギー基本計画

<https://www.meti.go.jp/press/2024/02/20250218001/20250218001.html>

・GX(グリーン・トランسفォーメーション)2040ビジョン  
<https://www.meti.go.jp/press/2024/02/20250218004/20250218004.html>

・地球温暖化対策計画  
<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/keikaku/250218.html>

## 3月1日 白神ウインドパワー発電」きょう運転開始 国内最大級、陸上風車25基

秋田県能代市や地元企業などが出資する同市河戸川の白神ウインド合同会社(代表社員=大森建設)が同市と八峰町の6カ所で建設を進めてきた大規模発電所が完成し、1日から運転開始する。令和4年7月の着工から2年8カ月かけて陸上風車25基を整備した。合計出力は約10万kWで県内最大規模、国内でも最大級となる。県内で初めて農山漁村再生可能エネルギー法に基づき農地を活用して進める風力発電事業で、地域農業との共生を目指す。(北羽新報社)

## 3月11日 東電元副社長2人の無罪確定 原発事故、刑事责任なく裁判終結

2011年3月の東京電力福島第1原発事故を巡り、業務上過失致死傷罪で東電旧経営陣が強制起訴された裁判で、原子力部門トップを務めていた武黒一郎元副社長(78)と、ナンバー2だった武藤栄元副社長(74)の無罪が11日に確定した。事故の刑事责任を誰も負うことなく裁判は終結した。

最高裁は5日の決定で、「事故の予見可能性はなかった」として、2人を無罪とした一、二審判決を支持し、検察官役の指定弁護士の上告を棄却した。共に起訴された勝俣恒久元会長は二審判決後の昨年10月に84歳で死去し、公訴棄却となっていた。(共同通信)

## 3月11日 午後2時46分、各地で鎮魂の祈り 東日本大震災から14年

戦後最悪の自然災害となった東日本大震災は11日、発生から14年を迎えた。災害関連死を含む死者・行方不明者は2万2228人。東京電力福島第1原発事故や津波に伴う避難者は、2月1日現在で2万7615人いる。発生時刻の午後2時46分には、各地で鎮魂の祈りがささげられ、犠牲者を悼んだ。

警察庁や復興庁によると、死者は1万5900人(3月1日現在)。3808人(2024年12月末現在)は避難生活中に亡くなるなどした関連死で、この1年間で6人増えた。(毎日新聞)